

# 建都タイムズ

build 4

教室に響くのは、シャーペンの音と定規が滑る音だけ



1年生、建築製図の授業の様子です。1年生では「木造平家建」の図面を描いています。入学当初は、道具の使い方や線の太さを使い分けるのに一苦労でしたが、今ではみんな使い慣れています。黙々と図面に向かっています。0.1mmのズレも許さない。この積み重ねが、未来の街を作ります。



## 科長Eyes

4月の頃は、慣れない製図道具に苦戦していた1年生たち。今では道具や図面やスケールの読み方にも慣れ、迷いのない線を引いています。

技術は嘘つきません。引いた線の数だけ、彼らの自信に繋がっています。

2年後の卒業設計で、どんな設計を描いてくれるのが、今から楽しみです。



松江工業高等学校HP 松工 Instagram

